

ほけんだより 11月

令和2年11月9日
南原小学校保健室

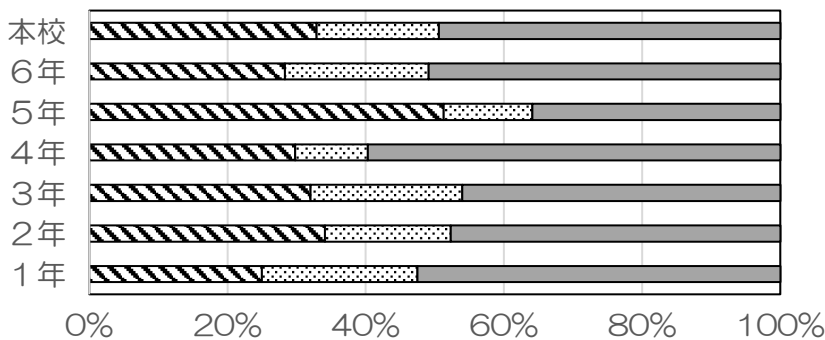
朝夕、少し肌寒く感じられるようになってきましたね。

子ども達の服装も、長袖や脱ぎ着ができる羽織ものをもっている子の姿が多くなり、季節の変化はあっという間だなあと感じています。日が暮れるのも早くなっているので、塾や習い事などの行き帰りは、車や自転車に十分気をつけてください。また暗い道では、ひとりで歩かないように必ず誰かと一緒に帰るようにしましょう。

新型コロナウイルス感染症のため延期々になっていた歯科検診が10月1日、8日の2日間で終わることができました。約半数（140人）の児童にむし歯があるという結果でした。初期のむし歯なら歯医者さんへ行く回数も治療費も少なくてすみます。むし歯だけでなく、歯並びに影響する「過剰歯」や「反対咬合」など、歯医者さんで相談が必要な児童もいます。ぜひ、早めの治療・相談をお願いします。

学年別歯の状況

■むし歯なし □処置完了者 ■未処置歯あり



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	本校
むし歯なし	25	34.1	32	29.8	51.3	28.3	32.9
処置完了者	22.5	18.2	22	10.5	12.8	20.8	17.7
未処置歯あり	52.5	47.7	46	59.7	35.9	50.9	49.4



*治療や相談が済んだ児童は、「治療報告書時」に記入してもらい保健室へ提出をお願いします。検診前にすでに受診が済んでいる児童については、保護者で記入をし提出してもかまいません。

ひとりひとりができる 感染症対策の基本は「しっかり手洗い」

季節の変わり目で気温差もあり、子ども達の体調面では気分不良や腹痛での来室、お休みが目立ってきました。いまだ感染拡大が続いている新型コロナウイルス。これから冬にかけてインフルエンザや感染性胃腸炎も流行してきます。もし、ウイルスにふれてしまっても自分が感染しないように、そしてウイルスの感染を広めないためには、こまめな手洗いが効果的！石けんと流水で手洗いをして、手を清潔に保つことで新型コロナウイルスやインフルエンザウイルス、また感染性胃腸炎などの感染症を予防できます。

感染症が流行する時期だけでなく、普段の生活の中で「手洗い・うがい」が定着すると安心ですね。

